

水げん通信

サンズ [SONS: Sources of New Streams]

水かおる早良区

“心地よい時間”の流れるまちづくり

第6号 2008年 秋号
玉井てるひろ

〒814-0171 福岡市早良区野芥 3-26-7
TEL.092-405-3000 FAX.092-405-3001
E-mail: ttamai@ray.ocn.ne.jp
URL: http://www.heartfultime.com
発行者: 福岡市議会議員 玉井輝大

9月議会では、早良区南部の「田楽辻(でんがくつじ)づくり」と銘打って質問いたしました。早良王国から続く農林業の生業を生かし、持続性のある地域の形造りを目指します。

福岡市議会議員 玉井 輝大



● “田楽辻”づくり

早良区の南部地域は、他の市域と比べて、比較優位の「生業(なりわい)は明らかに、農林業」です。

その生業は、油山の西斜面に始まり背振山系に至る山林、そこから発する油山川、金屑川、室見川の流れを使い、吉武高木遺跡の“早良王国”時代から、住民の力により比較優位の“水かおる”田園環境を造り出してきました。

人々は、吉野ヶ里、その先の神埼櫛田神社へ至る歴史の道、早良街道(現国道263号)を築いてきました。野芥には櫛田神社があります。約1200年前、景行天皇によるという起源。明確に分霊したとされる荒江の櫛田神社など、すべての櫛田神社の起源の可能性もあります。早良街道は古代から地域を結び、人々を結ぶ、結節機能を果たし、時間のながれのなかで歴史と文化を育み、比較優位の「人々の集いと交流による“心地よい時間”の流れる文化環境」を築いてきたのです。

これら3つの「比較優位」(農林業、田園環境、文化環境)を生かし、強化するまちづくりを考えます。

20世紀文明は大量生産、大量流通、大量消費、そして、大量廃棄により、地球環境破壊を進めてきました。早良区南部でも、自然と歴史により培われてきた生業、文化、田園環境が、大きく変化し、消えてしまいそうになっています。特に福岡市基本計画で“地域拠点”として位置付けられる、地下鉄野芥駅を中心とした地域は、近年、駅開業、外環整備、都市高速野芥ランプ、三瀬ループ橋完成と、著しく交通機能強化が進んでいます。しかし、このエリアのまちづくり構想はいま、全くありません。

民俗学者宮本常一の「忘れられた日本人」に、「村の中に道が一カ所やや広がっている所があり、そこを辻とよんでいるが、この辻を持つところは、たいてい辻寄りあいのおこなわれた村であり、非血縁的な、地縁結合が強い。」とあります。この提案では、「田楽辻(でんがくつじ)づくり」と銘打って、「田”(でん)は、水がたぐ森と農地、「楽”(がく)は、集う文化・集う生業、「辻”(つじ)は具体的なまちの形」を考えます。

● 市政のこと、何でもご相談ください。

市政のことでお困りなこと、ご意見をお持ちのこと、ありませんか？

次の時間と場所でご相談を承っています。どんなことでも、何人でも玉井と話にお越しく下さい。

- 時間 16:00～17:00
- 場所 ○月・水・金曜日
民主・市民クラブ議員控室
(福岡市議会会議棟11階)
TEL.092-711-4736
- 火・木曜日
玉井てるひろ事務所
TEL.092-405-3000



● 水べ清掃を一緒にしませんか？

毎週日曜日、午前11時より1時間程、油山川(野芥校区)を清掃しています。一緒にさわやかな汗をかきませんか？
ご参加いただける方は、事務所までご連絡ください。
中止や時間変更などの確認は、水べからのまちづくりサイト(www.mizunomori.net)でご確認ください。

● “田楽辻”づくり提案

早良区南部のまちづくりを視野に入れて、「市域をみどりで覆い尽くすこと」、「商業による農林業振興」、「これからの都市(まち)づくり」について提案しました。

■ “田” 水がたぐ森と農地について

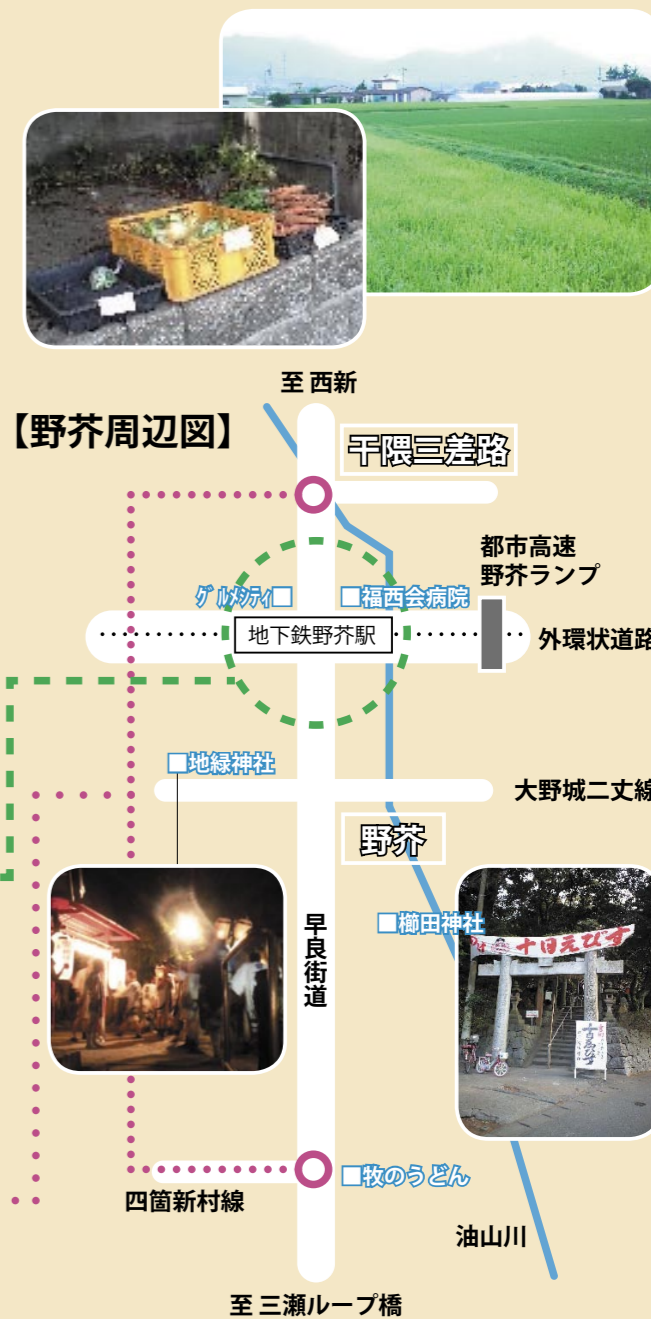
- 農業にいま従事していない人に、遊んでいる土地を耕してもらい、農業従事者として土地をみどりで覆うことを進める。
- 市民の力を借りて森林の間伐を進め、促進温暖化ガスを吸収し、気温上昇をしずめる。
- 市民の手による市街地での未利用地の緑化や花壇化を進める。

■ “楽” 集う文化・集う生業について

- 地産地消の繋がりを、地域拠点である野芥周辺や副都心の西新、さらに都心の天神へと広げて、九州での安心安全なものの流れをつくる。
- 福岡市の経済振興策として、商業が農業と製造業を結び、安全で健康にいい食べ物といった医療まで発展させる。
- 野芥駅周辺で地域交流センターを、鶏、豆腐、蕎麦など地域産品に根ざした「道の駅」のような形で実現させる。

■ “辻” 具体的なまちの形について

- 混雑道路周辺を面的に整備し、土地からの収益を上げる事業を展開させる。
- 都市高速野芥ランプ、三瀬ループ橋などの開通にともなう交通量増加に対応するために、国道263号の重留～干隈間の道路を拡幅させる。
- 地域拠点野芥周辺におけるまちづくりを進めていくために地域組織の立ち上げ、行政からの地域支援を進める。



● 玉井てるひろ公式ブログ

油山川清掃の様子を毎週ブログに書いています。



雨が少し小雨になったので、草刈ったばかりの油山川を見たくて、掃除決行。と、晴れてくる。来週の一斉清掃に備えてか、いつも清掃をしているところは全部草刈りが終わっていた。ほとんど刈り取られているが、少し、地域の要望も入れたのか、カンナ、彼岸花など目に付く花は残されていた。今日初めて、カエルの写真が撮れた。コオロギも一緒でした。カエルは写真に写っているものよりもっと小さいのをいっぱいみました。朝の雨で、普段の流れでないところでの水の流れ方が解りました。いつも草刈りや掃除をしている地元の方から、「ありがとうございます。」とお礼を言われました。単純にとっても、嬉しかった。

http://blogs.yahoo.co.jp/terutamai ~9月21日のブログより抜粋~

● 応援しています。

「私がやります」

課題は山積し、国民生活は厳しさを増し、不安感が増大する中、一向に変わらない政治に対する苛立ちが、大変大きくなっています。完全に行き詰った今日の政治を変えるには、どうしても政権交代が必要です。「一票一票の選択で政権交代を実現する」民主主義の当たり前の機能を働かせようではありませんか。

民主党は、「国民の生活が第一」の政治を実現します。私、藤田一枝は、生活破壊をくい止め、社会的セーフティネットの確立と雇用の安定を目指します。同時に、地域の発展のために皆さまのご要望を受け止めながら取り組んで参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



民主党福岡県第3区総支部代表
前衆議院議員 藤田 一枝